

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	今年度もコロナ感染対策で外出、面会制限が続いており、又クラスターによる監禁生活をしなければならない状況も続いたことで、窮屈な生活を送らなければならないとなり、環境に変化を与えたことで、認知症症状の悪化もあった為、元の生活に近づけていく。	入居者様のストレスを緩和し、制限された中でも穏やかに楽しく生活できるようにする。	季節に応じた掲示物を一緒に作成し、雰囲気作りをして、その時々を楽しんでもらえるよう、アクティビティを充実していくことの継続。	12か月
2	13	認知症ケアの基本的な所が薄れてきていて振り返りができていなく、一つの問題を抱えると他を忘れてしまっていることがある。	認知症ケアに対する意識と、基本的な対応の意識をもって支援に取り組んでいく。	定期的にカンファレンスやミーティングを開催し、その中で現状の対応等について話し合いを行っている。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。